

医学概論Ⅱ

【Medical Humanities Ⅱ】

担当責任者 教授(医学概論) 藤野 昭宏

ねらい

「医学とは、できる限り確かな医学知識(Science)と技術(Art)を用いて、病いにある人の自己回復力を全人的に援助する人間学(Humanities)である。」医学生立場でこの意味を十分に理解・体得するために、次の方針に基づいた教育を行う。

1. 講義および体験学習を通じて、「医学とは何か」「人間とは何か」について理解を深めることにより、人間に対する豊かな感性と霊性を養う。
2. 医学概論教育を通じて本来の自分の生き方を再発見・探求することにより、専門職である医師となるための基本的な倫理観・態度を養う。
3. 産業医学マインドの原点である、①上医をめざす、②感謝されない医師、③哲学する医師の3つの基本的医師像に加え、④実感として共感する医師となれるよう、その基本的態度の体得に努める。

学修目標

1. 医学の本質について自ら論じることができる。(I-3, I-4)
2. 医療倫理の歴史の変遷と展開について説明できる。(I-1)
3. 「生と死」に関する根源的な問いを自ら考え説明することができる。(I-3)
4. 現代医療を直面している生命倫理問題について自ら論じることができる。(I-1)
5. バイオエシックスの成立の背景とその特徴について説明できる。(I-1)
6. インフォームド・コンセントの基礎となる考え方とその具体的対応について説明できる。(IV-8)
7. 安楽死と尊厳死の相違について説明できる。(I-1)

事前事後学習の方法

1. シラバスに記載されている授業項目について、指定教科書や参考書などで事前に予習しておくこと。
2. 配布された講義プリントを熟読して講義内容の復習をすること。

成績評価方法・基準

1. 科目試験Ⅰ(約15%)・Ⅱ(約15%)・Ⅲ(約40%)、講義レポート(約15%)、グループ別研究プレゼンテーション・研究レポート(約15%)の結果を基に総合的に判断する。
2. 100点満点換算で、A、B、C、D、Fの5段階評価とする。

○教科書

藤野昭宏、前田義郎訳「医療倫理の歴史 バイオエシックスの源流と諸文化圏における展開」2009年 ナカニシヤ出版

○参考書

伴信太郎、藤野昭宏編「シリーズ生命倫理学19—医療倫理教育」2012年 丸善出版

白幡聡、藤野昭宏編「小児医療とインフォームドコンセント」2010年 医薬ジャーナル社

フーフェラント著 杉田絹枝、杉田勇訳「自伝／医の倫理」1998年 北樹出版

R. フェイドン/T. ビーチャム著 酒井忠昭、秦洋一訳「インフォームド・コンセント患者の選択」1996年 みすず書房

トム・L・ビーチャム/ジェイムズ・F・チルドレス著 永安幸正、立木教夫監訳「生命医学倫理」1997年 成文堂

デイヴィッド・ロスマン著 酒井忠昭監訳「医療倫理の夜明け—臓器移植・延命治療・死ぬ権利をめぐる—」2000年 昌文社

香川知晶著「生命倫理の成立」2000年 勁草書房

川喜多愛郎著「近代医学の史的基盤 上・下」1986年 岩波書店

ミッシェル・フーコー著 神谷美恵子訳「臨床医学の誕生」2000年 みすず書房

有馬斉著「死ぬ権利はあるか 安楽死、尊厳死、自殺補助の是非と命の価値」2019年 春風社

生命倫理百科事典 全5巻 翻訳刊行委員会編 日本生命倫理学会編集協力 2007年 丸善株式会社

年月日	曜日	時限	授 業 項 目 (内 容)	コアカリ項目				担 当 者
				第1層	第2層	第3層	第4層	
R6.4.3	水	1	現代医療への不満・不信はなぜ起きるのか？ (現代医学を考える①)	PR	1	2	1	藤野 昭宏
4.3	水	2	EBM医療の本来の意義と東洋医学の再評価の動き (現代医学を考える②) *講義レポート①	PR	1	2	1	藤野 昭宏
4.10	水	1	ヒポクラテス医学の特徴(医療倫理の歴史①)	PR	1	1	2	石丸 知宏
4.10	水	2	ヒポクラテス学派の医師の倫理(ヒポクラテスの誓い) (医療倫理の歴史②) *講義レポート②	PR	1	1	2	石丸 知宏
4.17	水	1	古代ギリシャ・ヘレニズム・ローマ時代・中世の医学 (医療倫理の歴史の変遷①)	PR	1	1	2	藤野、石丸
4.17	水	2	インドと中国の医療倫理・ルネサンス期と啓蒙時代 (医療倫理の歴史の変遷②) *講義レポート③	PR	1	1	2	藤野、石丸
4.17	水	3	イギリス・アメリカ医学における医療倫理の胎動と発展 (医療倫理の歴史の変遷③)	PR	1	1	2	藤野、石丸
4.17	水	4	日本における医療倫理の変遷と動向 (医療倫理の歴史の変遷④) *講義レポート④	PR	1	1	2	藤野、石丸
4.24	水	3・4	脳死と臓器移植 —現在、何が問題なのか？ (生命倫理 特別講義①) *講義レポート⑤	PR	4	1	3	栗屋 剛(学外)
5.1	水	1.2	科目試験 I (60分間) *講義レポート⑥					藤野、石丸
5.8	水	1	バイオエシックス(生命倫理学)と何か？—誕生した背景と展開(生命倫理①)	PR	4	1	1	石丸 知宏
5.8	水	2	バイオエシックスの基礎となる考え方とその応用について (生命倫理②) *講義レポート⑦	PR	4	1	1	石丸 知宏
5.15	水	1	インフォームド・コンセントの基礎と具体例 —何が重要なのか？(生命倫理③)	CM	2	3	3	石丸 知宏
5.15	水	2	シナリオを用いたインフォームド・コンセントの実践演習 (生命倫理④) *講義レポート⑧	CM	2	3	3	石丸 知宏
5.22	水	1	Patient Autonomy (患者の自律)とProfessional Autonomy (医師の自律) (生命倫理⑤)	CM	2	3	1	石丸 知宏
5.22	水	2	患者の自己決定の尊重における「自己」とは何か？—自己を探究する(生命倫理⑥) *講義レポート⑨	CM	2	3	1	石丸 知宏
5.29	水	1	医療資源の配分(国家レベル)の基礎となる倫理的な考え方とは？(生命倫理⑦)	SO	4	7	1	石丸 知宏
5.29	水	2	医療資源の配分を考える—新型コロナウイルス感染症では何が問題となったか？(生命倫理⑧) *講義レポート⑩	SO	4	7	1	石丸 知宏

年月日	曜日	時限	授 業 項 目 (内 容)	コアカリ項目				担 当 者
				第1層	第2層	第3層	第4層	
6.5	水	1	安楽死とは何か?—尊厳死との相違点は何か? (生命倫理⑨)	GE	3	6	5	瀬尾 雅子(学外)
6.5	水	2	安楽死を考える—川崎共同病院事件など(生命倫理⑩) *講義レポート⑪	GE	3	6	5	瀬尾 雅子(学外)
6.18	火	7・8	終末期医療の実践(生命倫理 特別講義⑫) *講義レポート⑫	GE	3	4	3	佐藤 英俊(学外)
6.19	水	1・2	人間の性の多様性とフロイド学派のリビドー(性欲)について(総合人間学①) *講義レポート⑬	GE	3	6	3	藤野 昭宏
6.26	水	1	人間の死とは何か?—臨死体験から「死」を考える (総合人間学②)	GE	3	6	1	藤野 昭宏
6.26	水	2	人間の死とは何か?—4つの観点から「死」を考える (総合人間学③) *講義レポート⑭	GE	3	6	1	藤野 昭宏
7.24	水	1・2	科目試験Ⅱ(110分間)					藤野、石丸
9.11	水	1	科目試験Ⅲ(50分間)					藤野、石丸